

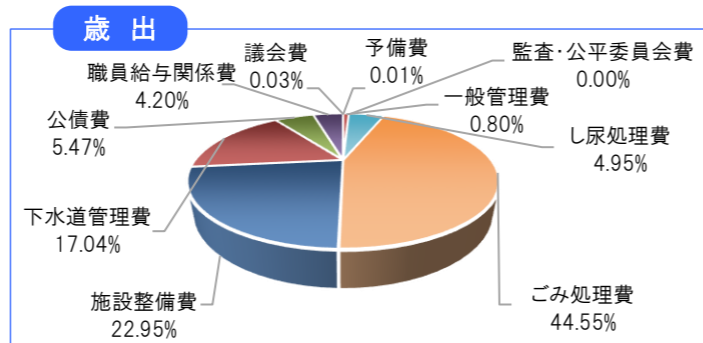
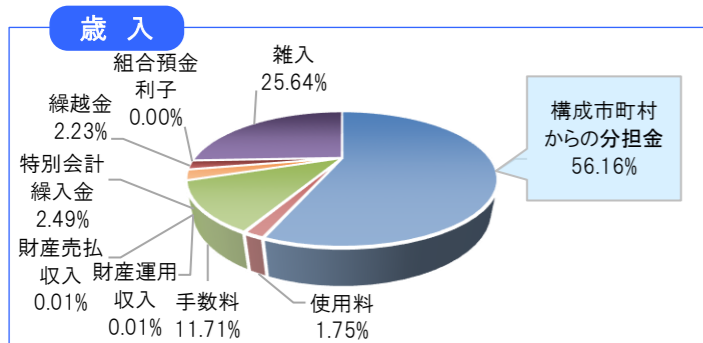
平成29年度 十勝環境複合事務組合 歳入歳出予算案の概要

1 予算総額

(単位:千円)

会計名	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
一般会計	4,014,669	3,482,910	531,759	15.27%
余熱利用事業会計	240,759	273,493	△ 32,734	△ 11.97%
合計	4,255,428	3,756,403	499,025	13.28%

2 予算内訳



(単位:千円)

予算科目(項)	平成29年度	平成28年度	増減額	主な前年度対比増減項目及び増減額
分担金	2,254,843	2,255,143	△ 300	運営分担金△171、施設整備分担金△5,334、施設廃止分担金5,205
使用料	70,210	61,467	8,743	搬入見込量(肉骨粉・産廃分)10,380
手数料	470,269	481,975	△ 11,706	搬入見込量(肉骨粉・一廃分)△16,320
財産運用収入	330	673	△ 343	
財産売却収入	307	427	△ 120	
特別会計繰入金	100,017	135,117	△ 35,100	余熱事業収入の減による収益額の減
基金繰入金	0	0	0	
繰越金	89,356	77,234	12,122	前年度繰越金の増
組合預金	8	71	△ 63	
雑入	1,029,329	470,803	558,526	有価物売却△5,185、汚水処理施設整備交付金553,350、堆肥舎建設負担金6,470
議会費	1,028	1,028	0	
一般管理費	32,009	33,169	△ 1,160	地方公会計制度対応業務委託△1,912
監査委員費	82	82	0	
公平委員会費	68	68	0	
し尿処理費	198,821	188,040	10,781	業務委託1,933、修繕料2,126、廃止経費7,096
ごみ処理費	1,788,715	1,809,526	△ 20,811	くりりんセンター基金積立△26,290、債務負担解消△14,208、リサイクルプラザ業務委託21,341、旧最終処分場維持管理(修繕等)△1,944
施設整備費	921,518	379,278	542,240	中間処理施設整備検討業務委託△14,351、嘱託職員配置2,592、MICS事業負担553,533、MICS実負荷運搬業務5,066
下水道管理費	683,907	681,396	2,511	臨時消耗機材費の増7,117、修繕料△19,800、乾燥汚泥産廃処分経費6,156、岩内堆肥舎(ストックヤード)実施設計6,470
公債費	219,664	219,934	△ 270	
職員給与関係費	168,557	170,089	△ 1,532	
予備費	300	300	0	
事業収入	240,757	269,915	△ 29,158	発電量の減及び売電単価の減
繰越金	1	1	0	
組合預金	1	1	0	
雑入	0	3,576	△ 3,576	消費税及び地方消費税還付金の減
余熱利用費	98,622	96,040	2,582	債務負担解消14,207、消費税6,775、積立金△17,550
施設整備費	42,120	42,336	△ 216	売電検討手数料△216
繰出金	100,017	135,117	△ 35,100	収益額の減

事務局関係経費の主な項目

■ 地方公会計の統一基準整備関係経費

- 地方公会計統一基準への移行に係る固定資産台帳の整備及び財務書類作成に関する助言指導に係る委託料
- ※流域下水道事業の地方公営企業法適用に関する経費含む
- 地方公会計システム経費(J-LIS標準ソフト関係経費)

事務の見直し

現財務会計システムを新財務会計システム(IPK)に移行し、業務の軽減・効率化を図る。
※財務会計システム(IPK)は帯広市・とかち広域消防事務組合が使用

ごみ処理関係経費の主な項目

■ 一般廃棄物中間処理施設整備関係経費

○中間処理施設整備検討業務(臨時)

5,649千円 (H28-20,000千円)

・供用開始から30年を経過するくりりんセンターの施設更新に向けて、基礎調査等業務を委託

○くりりんセンター基金積立

・大型建設事業に対応するため、分担金による基金積立を平成28年度から再開

構成市町村負担の平準化(衛生費)

分担金平準額 15億7千7百万円

平成29年度
基金積立額 171,000千円
(H28:191,000千円)

新施設整備に対する
財源確保

基金目標額 37億5千万円

■ 旧最終処分場廃止事業関係経費

平成29年度 [終了工事から4年目]

「ガス等の発生」が
「廃止判定基準」を満たせず

「継続管理」
・廃止に係る各種分析業務 4,611千円
・雨水排水路修繕経費 3,782千円
(U型トラフ修繕等)

ガス抜管
設置業務
1,500千円

廃止判定基準

- 以下の状況を確認(最低2年間)
- ・地下水(検査項目(23項目)適合)・保有水(2年以上排水基準項目適合)
 - ・ガス発生(ガス発生なし)・地温(埋立地以外の地温差が20℃以下)

廃止判定基準達成

安定化確認後の事業概要

- ・廃止確認申請
- ・処理施設等解体実施設計
- ・廃止工事(浸出水放流管整備、処理施設等解体)
- ・西2線道路整備(音更町施工、組合経費負担)

■ リサイクルプラザ関係経費

○機械設備更新

概要: 選別ライン(H26-プラ、H27-紙、H28-PET、H29-缶、H30-びん)トラックスケール、車両、冷暖房設備更新
期間: 平成26~30年度(5年間で実施)

○(新規)廃エアゾール缶等の適正処理経費の計上

(人件費:2名10ヶ月、機器リース料等)

■ 最終処分場関係経費

○乾燥固化物処理

分析業務…搬出物の組成分析、運搬方法…JR+トラック、処理業者:八戸製錬所
・約110t(176袋)/年処理(年間発生見込量87.5t(140袋))
・H28年度末見込保管残 37.5t(60袋)

し尿処理関係経費の主な項目

■ 汚水処理施設共同整備事業(MICS事業)関係経費 ※組合予算分

(単位:千円)

負担区分	歳出 予算額	財源内訳		事業概要
		諸収入	一般財源	
負担金	435	435	0	起債償還相当額等(支出先:市)
基幹事業	870,450	870,450	0	工事費(継ぎ足し単独分含む)・事務費(支出先:道)
効果促進事業	1,104	0	1,104	単独工事償還利子負担金(支出先:市)
委託料	8,047	0	8,047	MICS業務支援委託、実負荷試運転業務委託
計	880,036	870,450	9,586	
事務費	4,761	10	4,751	嘱託職員報酬・共済費、旅費、パソコン借上げ・初度調弁費等
合計	884,797	870,460	14,337	※MICS事業に係る職員の職員給与費を除く

■ 中島処理場廃止事業関係経費

・中島処理場解体支援・撤去工事基礎調査業務委託料 3,888千円
・嘱託職員関係費(汚水整備費から振替報酬・共済費等) 3,108千円

流域下水道処理関係経費の主な項目

- ・(臨時)乾燥汚泥産廃処分業務委託(臨時的措置対応分) 6,156千円
- ・(臨時)音更町東和堆肥舎面修繕(2カ年で実施) 4,151千円
- ・(新規)岩内堆肥舎建設(ストックヤード)実施設計業務委託 ※H29~32 6,470千円
- ・(臨時)消耗機材費の増(脱水ケーキ供給ポンプ部品・汚泥搬出機用部品等) 7,117千円

余熱利用事業会計・予算

■ 発電量・売電量

(単位: kWh)

	平成29年度	平成28年度	増減額
総発電量	28,980,853	30,803,025	△ 1,822,172
売電額 (円)	240,757,000	269,915,000	△ 29,158,000
売電	16,349,349	17,150,863	△ 801,514
電力会社	1,938,000	1,931,000	7,000
中島	18,287,349	19,081,863	△ 794,514
計	63.10%	61.95%	1.15%

■ 特別会計繰入金・基金積立

(単位:千円)

区分	平成29年度	平成28年度	増減額
歳入計 A	240,759	273,493	△ 32,734
歳出計(繰出金・積立金除く) B	90,733	70,817	19,916
収益額 C=A-B	150,026	202,676	△ 52,650
繰出金 C×2/3	100,017	135,117	△ 35,100
積立金 C×1/3	50,009	67,559	△ 17,550

・FITはH29.6月終了。H29.7月以降新規契約に基づく売電を開始(一般競争入札による余剰電力売却契約締結:丸紅新電力株式会社)